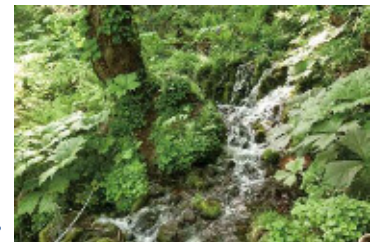


〔管理者〕戸沢地域市民センター 〔保全団体〕樽石いきものふれあいの里の会

ポイント

村山市の樽石川の最上流部にあり、ブナ原生林の山の中腹から多量の伏流水が湧出しており、苔むした岩の間を流れている。標高は620mほどで周囲はブナ林、杉林に囲まれ、湧出した水の流れる先には石積みのワサビ田の跡がある。40～50年前、清冽な水を使いワサビの育成に取り組んだが、カモシカの食害のために断念した。今ではその石積みも苔が張り自然に溶け込み、自然の中の幻想的な湧水である。標識が整備され散策ルートになっている。



アクセス

(北緯38.520111°、東経140.249194°)

いたや清水のある樽石大学に向かう直前の交差点を直進し、樽石川上流方向に2kmほど進むと、「白蛇橋の由来」の表示のある橋があるが、これを渡らずに右に直進して更に1.5kmほど進むと「観察センター」がある。そこから更に1kmほど道なりに進むと、急に道が右に曲がり川から離れるところがある。そこに車を停めて、「ブナ林コース終点」の標識から杉林の登り道を約500m(約25分)上り、突きあたると「清水衛殿」に到着する。散策道途中に標識がある。水場周辺は足元に注意が必要。

